記念賞をいただいて

中　野　　繁

正直に申しあげて記念賞を頂くとは全く思ってもないことでした．長い年月にわたって，いろいろと御世話下さった神田先生の記念賞であるだけ非常に感激し有難く思っています．しかし，どこの誰にでもできる星図製作におほめを頂いたのは破格のことで勿体ないと考えます．

星図作りや神田先生の思い出をすこしばかり記すことにします．星図の製作は一から十まで広瀬先生に御面倒をかけています．全天恒星図のばあい，いまと違ってベクバル星表は入手困難でしたが，恒星の部分だけ写真で複写して頂き，デザインは広瀬先生にお願いし，虫メガネで星表をみながら診療の余暇にひとつ，ふたつと紙の上に星の位置を針でおしてゆきました．星表中＋と－がちがっていたり，1°の誤があったりしましたが，分らぬことはいちいち広瀬先生におたずねしました．1950年分点の星雲星図の適当なリストがないので，1900年から座標を変換しましたが，専門の先生方ならば，目で数値をみて暗算でたやすく値を出せるでしょうが，全くシロウトの悲しさといいますか，筆算して答が違うという始末でした．やはり専門家にとっては他愛のないようなことがシロウトには大問題です．

ふとその頃考えたことがありました．ある時代に数年間，医学研究に従事したことがありますが，思ったような実験結果が得られず，ひどく苦しみ考え直したりやり直したことがありました．

ところが星図を作るのは，毎日星の位置をプロットさえすれば100％いつかでき上るのですから，こんな楽な仕事はありません．毎日数個ずつ紙面にできる星の姿をながめながら随分とたのしみました．約10,000回プロットしましたら星図はでき上りました．

そして出版の運びとなりましたが，いつの日かこれを完璧なものにしたいと考えます．同時に2,000年分点もかいてみたいとも思っています．

昭和12年でしたか，天文学会が三鷹で開催され，一般公開をするというので，たくさんの人が押しかけました．同じ受賞者の清水真一さんに連れられ，そこで神田先生，広瀬先生にお目にかかりました．それ以来，休みの日には武蔵境から歩いたり，トラックに便乗したりして，官舎にうかがいました．もともと変光星に興味があり，先生のところで新らしい変光星図を手に入れることができました．庭に出て太陽にむけ青写真をやいて頂き，乾くのをまって大切に持ち帰りました．手当り次第，あちこち変光星をながめては報告していましたが，そのうち戦争がはげしくなり，内地にいる間は，青森や山形の駐屯地まで，望遠鏡と変光星図をいつも持ってあるき，中国大陸では双眼鏡で南天の星々をながめていたのですが，日本に帰るときは身に一物もなく命からがら帰ってきました．野尻先生からの来信で神田先生が日本天文研究会を作られたことが分り，それから湯河原通いがはじまったわけです．天文台の官舎におられるころ，なくなられた奥様は，あなた学生なんだからと言われて夕食をごちそうになったり，湯河原では，今夜泊ってゆきなさいというわけで散々迷惑をおかけしたものです．いつも，夥しい本の間にすわって，私は終日本をみせて頂きました．

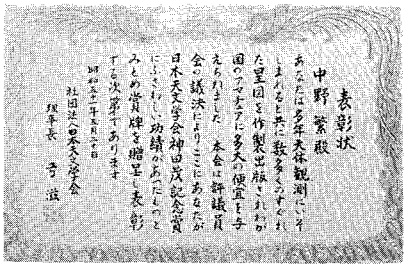
田舎に帰ってから，先生の喜寿のお祝の前に，「プロクター星図の1950年分点を作るようにしてはどうだろう．この星図は小惑星の計算にとても便利だからやってごらんなさい．一冊おくる．星図が出来上ったらこの本を進呈しよう」というおはなしで，展開図を作ったり，分らぬことをおききしたり，赤経・赤緯の線をひいて原図を作りはじめたのですが，モタモタしている内になくなられ，手許にプロクター星図一冊が残ってしまいました．

昭和12年以来，約40年にもおよぶ長い長い交流で私にとって思い出の多い先生でした．そして神田茂記念賞のメダルを飾って，ながめればながめるほど，この鳥越の富士と天文方が飽きることもなくすばらしく，何だかいつも先生が傍らにおられるような気がしてなりません．

五味さんの発案で，受賞式後，神田先生のお墓に詣でました．神田泰先生は，むかしむかし小さな頃お会いしたことがありますが，立派な学者として御研究なので神田先生のあとが絶えないのは，心から喜ばしいことと思っています．

受賞者一同は，村山さんのお世話で，一席設けられ，斎藤先生をまじえ，数時間，神田先生の思い出ばなしに過ごしました．

私ごときものに賞を与えて下さったお世話役の先生方に心から感謝申し上げます．そして，夜空の星にとりつかれた自分自身を倖に思っています．



表彰状

中野　繁殿

あなたは多年天体観測にすぐれ
しまれるとともに数多くすぐれ
た星図を作製出版されわが
国のマスプに多大の便宜を与
えられました　本会は評議員
会の議決によりここにあなたが
日本天文学会神田茂記念賞
にふさわしい功績のあったこと
みとめ賞牌を贈呈し表彰
する次第であります

昭和五十五年五月二十日

社団法人日本天文学会
理事長　寺　澤